

個別施策Ⅳ－（３）

交通安全対策を推進する

重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値					目標値
		計画策定時	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
交通安全教室の開催数【年間】	件	200	222	215	222		210
平塚駅 3km 圏の自転車ネットワーク整備率【累計】	%	3	6	12	18		33

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- 交通安全対策として、幼時から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした交通安全教室を年間で 222 回、関係団体と連携した各種交通安全キャンペーンを年間で 27 回実施し、交通安全意識の啓発を図ったことにより、交通事故発生件数は減少傾向にあります。
- 自転車通行帯の整備については、海岸南中線、平塚駅桃浜町線ほか 5 路線の整備を行い、自転車走行環境の向上を図りました。

施策を推進する上での「課題」

- 交通事故発生件数において、高い割合を占めている高齢者や自転車の事故について、重点的に対応する必要があります。
- 限られた道路空間において自転車通行帯の整備を行うことから、利用実態や費用対効果等を見極めながら整備形態を選定する必要があります。

課題解決を図るための「取組方針」

- 今後も継続して地域や関係団体と連携した各種交通安全キャンペーンや、幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした交通安全教室の開催を通じ、交通安全意識の向上を図ります。
- 自転車の安全な走行環境を向上させるため、平塚市自転車利用環境推進計画の整備方針に基づき、個別路線について、警察協議や地元調整を踏まえ、設計及び整備を実施します。

関連する【取組】と（事業）

- 【交通安全対策の推進】（交通安全啓発推進事業）
- 【自転車を利用しやすい環境づくり】（自転車通行帯整備事業）